

宅地建物取引士対策講座

協力：資格の学校TAC

不動産取引のスペシャリスト資格・法律系資格の入門コース

講座特色

- ①不動産取引業務に関する国家資格、宅地建物取引士試験の合格をWebコースで目指します。
- ②初学者の方にもわかりやすい市販書籍と、テキストに対応した解説講義で理解を十分に深めることができます。
- ③Webコースの講義動画は、約15分前後で区切れよくまとめています。短い時間でまとまっているので、通勤などのスキマ時間を使って学習を進めることができます。

講座内容

短期合格へのベストパートナーとなるのが、TACのプロフェッショナル講師陣です。「戦略的カリキュラム」と「教材」を最大限に活用した講義で短期合格へと導きます。TACの講義はわかりやすさと合格への熱意が自慢です。

短期間で合格するには「ムダなことをしない」ことが大切です。TACのカリキュラムは本試験を徹底的に分析し、合格に必要なポイントに的を絞った上でインプットとアウトプットを効果的に組み合わせ、合理的なカリキュラムを実現させています。長年の合格ノウハウを結集した、TACだからこそ実現できるカリキュラムです。TACの教材は、長年の受験指導によって蓄積された合格するためのノウハウがいたるところに反映されていると共に、本試験の出題傾向を徹底的に分析し、より効果的に、効率よく合格できるよう毎年改訂を行っています。もちろん法改正にも対応。「TACオリジナル教材」は、短期合格に必要な十分な受講生限定のアイテムです。

試験結果

年度	受験者数	合格者数	合格率(%)
2021年	209,749名	37,579名	17.9%
2020年	168,989名	29,728名	17.6%
2019年	220,797名	37,481名	17%

受講に関して

講座期間：申込日から本試験前日まで（期間応相談）
曜日・時間：Web講座なので、いつでも、どこでも、何度でも、ご都合の良いときに視聴していただけます。
受講料（学生）：Web講座：31,900円（消費税10%込み）
テキスト代込み
募集定員：1名様からお申込可能です

試験内容

受験資格：年齢・性別・学歴に関係なく、誰でも受験できます。
試験時間：2時間
解答方法：4肢択一のマークシート方式
問題集：50問
試験日：年1回 10月第3日曜日
試験内容：権利関係法令等14問
宅地建物取引業法20問
法令上の制限8問
その他の分野8問

ワンポイントアドバイス

50問中35問程度—おおよそ7割の得点—を効率良く取るためには、的を絞るということが必要です。出題される可能性の低い論点や、難しい論点ばかりを学習しても意味がありません。試験の出題傾向や科目の特性に照らし合わせて学習項目にメリハリをつける必要があります。何をどこまでやればよいのか、やらなくてよいものは何か…。TACは学習効果のある科目・論点に的を絞り、その項目を重点的に学習できるカリキュラムをご用意しております。宅建士の学習はどの分野から始めても同じでしょうか？TACは「民法等」から始めることが、効率的であると考えています。そのため、TACのこだわりとして本科生の最初の科目を必ず「民法等」としています。なぜなら、「民法等」は、法律を初めて学習する方にも法律の基本的な考え方を示してくれる科目であり、あらかじめ民法等の学習を終えていれば、後で学習する宅建業法や法令上の制限など他の科目も効率的・効果的に理解することができるからです。

●お申込み **キャリアセンター窓口又は本学HPよりお申込みください。**

●講座に関するお問合せ **TAC株式会社 西日本法人営業部** 〒530-0015 大阪市北区中崎西2-4-12 梅田センタービル5F
TEL：06-6371-1075 E-mail:west-edu@tac-school.co.jp

●お問合せ **姫路獨協大学 キャリアセンター（講義棟2階）まで。**
TEL：079-223-6507 Eメール：syushoku@gm.himeji-du.ac.jp